

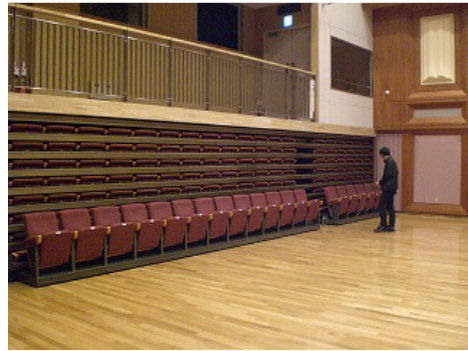
(様式第4号)

交流・文化施設等整備検討委員会第14回委員会概要

1	会議名	交流・文化施設等整備検討委員会（先進文化施設視察）
2	日 時	平成21年8月6日（木） 午前5時から午後6時10分まで
3	会 場	成城ホール、府中市美術館
4	参加者	美山委員、成沢委員、山浦委員、山崎委員、寺島委員、岡村委員、竹花委員、 清住委員、竹内委員、宮下委員、宮本委員、 【欠席委員】日端委員長、龍野副委員長、土本委員、伊藤委員、関口委員、小池委員、 森委員、西澤委員、浦委員、山岸委員、小川委員、柄沢委員、田中委員、桜井委員
5	市側参加者	小市教育次長、中部文化振興課長、伊藤交流・文化施設建設準備室長、 若林建築課建築担当係長、室賀交流・文化施設建設準備係長、徳田主査、
6	公開・非公開等の別	公開・一部公開・ 非公開
7	記者0人	
8	視察概要作成年月日	平成21年8月7日
協 議 事 項 等		
1	視 察 先	成城ホール（東京都世田谷区成城6-2-1）、府中市美術館（東京都府中市浅間町1-3）
2	目 的	現在重要な検討課題となっている小ホールの座席、及び美術館での事業展開について、 先進施設の状況を確認し、最終報告に向けた検討の参考とする
3	行 程	
	5時00分	上田市役所集合・出発（市の中型バスを使用） 移動（上信越道～関越道～首都高速道経由）、バス内にて事前学習
	10時00分	成城ホール視察（～11時10分） 移動（首都高速道）
	12時00分	府中市生涯学習センターにて昼食（～12時20分）、同センター内見学
	13時00分	府中市美術館視察（～14時10分）
	14時10分	府中の森公園見学
	14時30分	府中市美術館出発 移動（圏央道～関越道～上信越道経由）
	18時10分	上田市役所到着・解散
4	視察内容	
	「成城ホール」	
	（施設概要）	
	●開館	平成21年5月
	●特徴	平土間式多目的ホール、最大収容人数約397人（ロールバック席（電動で壁に収納できる固定座席）225席、舞台下電動収納席72席、パイプ椅子100脚）
	●諸室	楽屋、音響照明室、親子鑑賞室など
	（説明者）	アクティオ㈱職員（成城ホール指定管理者）
	（内 容）	※質疑応答の内容を含む。
	●ホールについて	
		・区民の利用を中心に考え、計画時に要望が多かった300席を備えるホールとした。
		・壁面の設計等、音響に配慮して作られているため、残響時間は1.2秒を実現。しかし音響反射板は備えていない。
	●ロールバック式座席について	
		・現在トラブルなどは生じていない。開館後間もないため、長期的な耐久性などは検証不可能。
		・平土間＋ロールバック席によって、音楽の公演、ピアノ発表会、軽運動やダンスなど、幅広く利用されている。また、災害時の物資倉庫としても想定されている。



ロールバック席が出ている状態



ほぼ平土間の状態

●その他諸室



楽屋



音響照明室

「府中市美術館」

(施設概要)

- 開 館 平成 12 年 10 月
- 建 物 延床面積 7856.43 ㎡、建設費約 60 億円
- 構 成 常設展示室、企画展示室、牛島憲之記念館、創作・子ども造形室、市民ギャラリーなど
- 特 徴 鑑賞のほか、学習、創作、発表を重視した教育普及事業を行っている。

(説明者) 石井副館長

(内 容) ※質疑応答の内容を含む。

●現況

- ・職員は館長、学芸員 6 人（教育普及事業担当主査を含む）、事務職員 4 人の計 11 人。
- ・入場者は現在約 18～19 万人、H25 年度目標 20 万人（実施計画）。
- ・開館日数は年間 270 日程度。
- ・年 6 回の企画展を実施、うち 2 回は巡回展だが、4 回は学芸員による自主企画。
- ・運営管理費は約 3 億 2 千万円（人件費を除く）、収入は約 2,500 万円。
- ・市内小学生は学校の授業で必ず来館。バスで送迎を行う。

●課題

- ・美術に関心のない人の来館を図るため、今年度から広告宣伝に民間企業退職者を採用。
- ・リピーターの確保・増加を図るため、2,500 円の通年券がある。また市内小中学生は常に入館無料。
- ・NPO やボランティアとのさらなる連携が必要。今後は事業企画にも参画してもらう計画。



副館長からの説明を聞く委員



夏休み子ども向け企画展資料

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1 週間以内に行政改革推進室へ提出してください。